



「連携・協力」で創りあげる
よりよいわれらの幼稚園

和歌山市立幼稚園における 学校評価（幼稚園評価）の在り方



和歌山市教育委員会



学校評価（幼稚園評価）って何のためにするの？



幼稚園では、「こんな幼稚園にしたい。」「こんな子どもを育てたい。」という願いをもって、日々の教育活動を行っています。学校評価（幼稚園評価）では、幼稚園が設定した目標の実現に向けて取り組んできたことについて自己評価し、成果と課題について保護者や地域の皆様に明らかにしていきます。

また、改善の必要なことがらについては、再度計画を練り直し、一層力を入れて取り組んでいきます。そのとき、必要があれば保護者や地域の皆様のお力をお貸しいただくことがあります。

このように、学校評価（幼稚園評価）は、子どもがよりよい教育活動を享受できるよう、幼稚園・保護者・地域の三者が連携・協力しながら、幼稚園の改善と発展をめざし、幼稚園教育の水準の保証と向上を図ることを目的に実施します。

学校評価（幼稚園評価）でめざすこと

園長のリーダーシップの下 全教職員
協力による組織的・継続的な園改善

幼稚園・保護者・地域住民の
三者が連携した教育の推進



公立幼稚園における
教育水準の保証と向上を図る





学校評価（幼稚園評価）の1年間の流れ



1. PLAN【計画】

幼稚園



<計画>

幼稚園長のリーダーシップのもと、今年度の教育の重点目標を設定し、その実現のための取組計画を全教職員で協議し、「学校評価ゆめプラン」を作成します。

<発信>

- ・幼稚園の目標や計画「学校評価ゆめプラン」を地域や保護者に向けて、園だより・地域回覧板・ホームページ等にてお知らせします。
- ・幼稚園は、保護者会、地域懇談会などで今年度の目標や取組計画について説明します。
- ・学校（幼稚園）関係者評価委員によって構成する学校評価（幼稚園評価）委員会を開催し、今年度の目標や計画を「学校評価ゆめプラン」をもとに説明します。

ねがいの共有

<全教職員協同で教育実践>

- ・設定した目標や取組計画に基づいて、子どもの心身共に健やかな成長をめざした様々な教育活動を展開します。
- ・教育活動の様子を、評価委員や保護者・地域に公開します。



- ・園長のリーダーシップのもとで全教職員は園の取組について自己評価し、自らの取組の成果や課題を明らかにし、改善のための手がかりとします。
- ・保護者はアンケート調査に協力します。

<自己評価の実施>

- ・全教職員は、予め設定した評価指標に照らして、取組の達成状況や見取った子どもの変容や成長について自己評価を行います。また保護者のアンケート結果なども参考にして、今年度の取組の成果と課題、改善策をまとめた自己評価書を作成します。
- ・評価委員会を開催し、自己評価書に基づき幼稚園の取組が適切に評価されているか検証するとともに、必要な支援や意見を出します。

<改善計画・結果の公表>

自己評価書、評価委員会の意見書をもとに今年度の取組の成果と課題、次年度の計画等をまとめた学校評価公表シートを園だよりや地域回覧版、ホームページ等で発信します。

保護者・地域 学校（幼稚園）関係者評価委員

・幼稚園から発信された「学校評価ゆめプラン」や園長の説明をもとにめざす幼稚園像、子ども像、また今年度の取組計画について理解します。

・学校（幼稚園）関係者評価委員（以下：評価委員と記します）は、学校関係者評価委員会（以下：評価委員会と記します）を開催し、幼稚園の目標や取組計画等について理解します。

・評価委員は、教育委員会が開催する研修会に参加し学校評価の目的や1年間のごとの流れや内容について理解します。

・保護者・地域住民・評価委員は幼稚園を参観し、取組や園児の様子を見聞します。

・幼稚園のめざす教育の実現のための取組に協力します。

・幼稚園が実施するアンケートに協力します。

・評価委員は評価委員会を開催して、幼稚園の取組の達成状況について自己評価書等を通して検証し、評価委員会の意見としてまとめ、幼稚園に提出します。



・結果の公表を通じて、幼稚園の取組の状況を知り、より連携を深めて子どもの育成にあたります。

幼稚園・保護者・地域住民の三者が協同して子どもを育成

3. CHECK【評価】

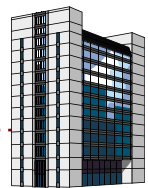
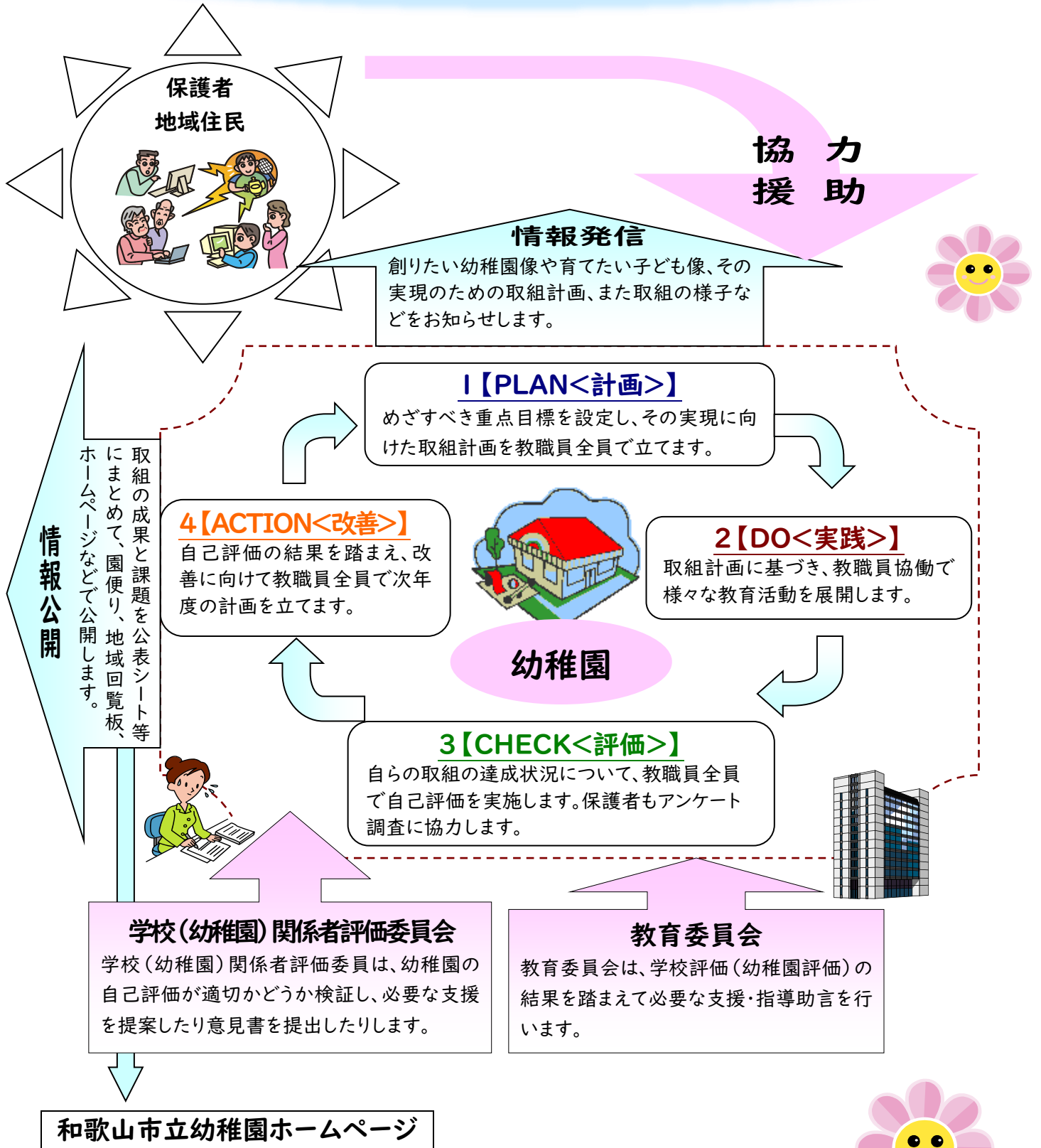
4. ACTION【改善】



学校評価（幼稚園評価）の全体像



幼稚園・保護者・地域が協働して教育を元気アップ



各幼稚園のホームページには、次のアドレスからアクセスすることができます。
<http://www.wakayama-wky.ed.jp/w-school/index.html>



和歌山市立 11 幼稚園の魅力



おか やま よう ち えん 岡山幼稚園

和歌山市吹上1丁目4-1
073-422-4583



見て
触れて
感じて

- ・心弾む体験活動を通して心豊かな子供を育てます。
- ・地域の自然や社会環境を生かして保育に取り組んでいます。

か だ よう ち えん 加太幼稚園

和歌山市加太1310
073-459-0356



発見して・気づいて・考えて・のびのび遊ぶ加太っ子
地域の自然環境に触れ、感性豊かな子供を育みます。
子供の主体的な遊びを支援し環境構成していきます。

き い よう ち えん 紀伊幼稚園

和歌山市弘西317
073-461-0371



友達と
自然と
地域の人と
出会い 触れ合い
笑顔いっぱい
遊びの中に、学びが
いっぱいです。

さい か ざき よう ち えん 雑賀崎幼稚園

和歌山市西浜1148
073-445-3112



自然いっぱい
憧れいっぱい
笑顔いっぱい

雑賀崎は瀬戸内海国立公園にあり海山の豊かな自然は日本遺産。
温かい人々とのふれあいの中でいきいきと遊ぶ子供を育みます。

なか の しま よう ち えん 中之島幼稚園

和歌山市中之島1495
073-423-7966



主体的で感性豊かな子供を育てます
・身近な環境で、自然に触れる体験活動を！市内一広い砂場、30種の樹木と果樹など自然に触れ感性を養います。隣接する小学校との交流も行っています。



にし わき よう ち えん
西脇幼稚園

和歌山市西庄1012
073-455-1996



豊かな環境の中で、
幼児期に大切な体験を
友達と一緒に！

遊びの中で育ちあう
子供を目指しています。

にし わ さ よう ち えん
西和佐幼稚園

和歌山市栗橋70
073-471-3083



大きな山と大きな木
「遊びたい！」
と思う自然いっぱいの
環境の中で

・見て
・触れて
・感じて
・響き合う
子供たち
を育てます。



みなと よう ち えん
湊幼稚園

和歌山市湊2丁目17-40
073-455-3822



「幼稚園って
楽しいな！」
夢中になって遊び込める
環境をめざして
・見て ・触れて
・感じて ・考えて
いろいろな遊びや体
験の中で心豊かであ
る子供を育てます。

みや まえ よう ち えん
宮前幼稚園

和歌山市北中島1丁目7-4
073-423-3133



遊びは学び！
広々とした園庭・
四季折々の自然
わくわく ときどき
『やってみよう!!』が
いっぱい！

やま ぐち よう ち えん
山口幼稚園

和歌山市里146
073-461-0084



「やってみよう！」
「おもしろそう！」
「まだまだ
できるよ！」が
盛りだくさんの
楽しい山口幼稚園！
心身ともにたくましい
子供を育てます。

わ さ よう ち えん
和佐幼稚園

和歌山市綱宜949
073-477-0167



自然がいっぱい
笑顔がいっぱい
学びがいっぱい
和佐の素敵な自然の
中で“生きる力”を育
みます。





学校（幼稚園）関係者評価委員とは？



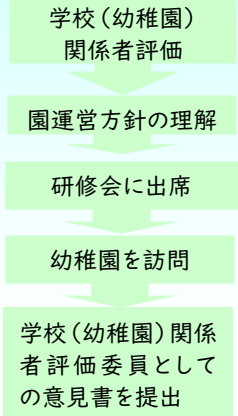
Q. 学校（幼稚園）関係者評価委員って？

A. 幼稚園長の描く幼稚園像や育てたい子ども像を共有し、幼稚園のよき理解者、支援者として、幼稚園がよりよい教育実践を行えるよう助言や支援をしてくださる方です。保護者・地域住民・その他有識者の方々の中から幼稚園長が推薦し、教育委員会が委嘱します。

Q. 学校（幼稚園）関係者評価委員の仕事って？

A. 年間の主な仕事はおよ次の通りです。

- 4月～5月…学校（幼稚園）関係者評価委員会に出席し、幼稚園長から創りたい幼稚園像や育てたい子ども像についての説明を受け、園の運営方針や教育計画を理解します。
- 5月～6月…教育委員会が主催する学校評価（幼稚園評価）研修会に参加し、学校（幼稚園）評価の目的と仕事について理解します。
- 6月～11月…幼稚園を実際に訪問し、園の教育環境や保育の様子、園児の姿を見聞します。
- 1月～3月…学校（幼稚園）関係者評価委員会を開催し、幼稚園の取組の達成状況について、幼稚園の自己評価、また改善方策等について園長の説明や実際の園訪問で見聞きしたことから適切な評価が行われているか検証を行い、意見書を提出します。



幼稚園の学校評価（幼稚園評価）公表シートの見方



学校評価結果公表シート			
1 幼稚園の教育目標 ○○幼稚園 心身ともにたくましい ○○っ子を育てる			
2 評価項目の達成及び取組み状況			
重点目標	具体的な取組	コメント	総合評価
幼児の発達や学びに関すること	① 五感を通じた体験活動	保護者、教員共に高評価（肯定的意見の割合が保護者100%）を得ている。	A
	② ホンマモン体験	保護者、教員共に高評価（肯定的意見の割合が保護者100%）を得ている。	
	③ 一人ひとりの見取り	教員の方々の取組が評価された。（肯定的意見の割合が保護者90%、教員100%）	
	④ 具体的な子どもの告知	保護者の取組も、教師の取組や取組状況に課題もまたあり。（保護者の肯定的意見の割合が70%）	
	⑤ 基本的な生活習慣	年中給食司食習慣の確立は、保護者、教員共に高評価（肯定的意見の割合が保護者90%）を得ている。	
園・家庭・地域の相互連携及び子育て支援に関すること	⑥ 保護者・地域への普及	保護者や地域への普及は、97%の保護者が肯定、それに対し、教員も高評価（肯定的意見の割合が100%）を得ている。	B
	⑦ 園庭開放	保護者、教員共に高評価（肯定的意見の割合が保護者90%、教員90%）を得ている。	
	⑧ 保育参観等	保護者の高評価（肯定的意見の割合が90%）に対し、教員も高評価（肯定的意見の割合が100%）を得ている。	
種やかたよたな子に関すること	⑨ 運動遊び・リズム表現遊び	体力・運動能力の向上は、高評価を得た。保護者の取組は100%以上が肯定的にとらえてくれた。	A
	⑩ 外遊びの奨励	外遊びの奨励は、高評価を得た。保護者の取組は100%以上が肯定的にとらえてくれた。	
	⑪ 食育の推進	保護者、教員共に高評価（肯定的意見の割合が保護者100%、教員100%）を得ている。	
⑫ 幼・小の一元化	保護者によって、小学までの幼稚園評価参観やリズム遊び・ゲーム・表現等は高評価を得ている。		
3 保護者アンケート集計結果との比較から見えてきた課題や成果			
4 今年度の取組の成果と課題・今後の改善方策			
5 学校評価委員による自己評価の検証			

全教職員が、目標をめざして取り組んだことを出し合い、自らの取組の達成状況について自己評価を行います。

創りたい幼稚園像、育てたい子ども像をめざして取り組んだ結果、どのような幼稚園創りや育てたい子ども像が実現できたか、課題は何かなど、評価結果の根拠となったことについて簡潔かつ明確に記述します。

保護者アンケートの結果との比較から見えてきた成果や課題について記述します。

今年度の成果や課題を踏まえて、次年度の改善方策を記述します。

学校（幼稚園）関係者評価委員会の意見書をまとめて記述します。

自己評価結果公表シートでは、幼稚園の取組をABCD評定でも示します。これは、幼稚園が自らの取組について、目標をどの程度達成できたか自己評価するものであり、その評価をもとに次年度の改善計画を練るためのものです。したがって、この評定が、幼稚園の優劣につながるものではありません。



お問い合わせ 和歌山市教育委員会 学校教育課
住 所 〒640-8511
和歌山市七番丁23番地
電 話 073-435-1196